2021年4月22日

各 位

## 「ESG・SDGsファイナンス」および「グリーンボンド」の取扱開始!

~ お客さまのSDGS経営の高度化をサポート~

株式会社伊予銀行(頭取 三好 賢治)は、お客さまのESG・SDGs経営の高度化を支援するため、「ESG・SDGsファイナンス」および「グリーンボンド」の取扱いを開始しますので、下記のとおりお知らせします。

昨今、「2050年カーボンニュートラル」が宣言されるなど、社会的にESG・SDGSへの取組みに対する関心が高まっており、多くのお客さまがESG・SDGS経営に取り組んでいます。

「ESG・SDGsファイナンス」および「グリーンボンド」は、環境負荷低減に配慮した新たな投資や、低減を意識した経営を検討するお客さまの投資内容や企業の取組みについて、環境省が定めるガイドラインに基づき、外部評価機関が評価し、資金使途やお客さまの目標などに応じて、融資を実行する商品です。

お客さまは資金調達を通じて環境問題解決や気候変動への対応をはじめとするESG・SDGsへの 取組みを投資家などに訴求することができます。当行は、両商品を通じてお客さまのESG・SDGs 経営の高度化を支援し、地域社会の持続的な発展に貢献していきます。

記

## 取扱開始時期 2021年4月

## ESG・SDGsファイナンス

名	称	グリーンローン	サステナビリティリンクローン	トランジションローン
		環境問題解決や気候変動などの	E S G問題の解決を通じた企業	パリ協定で定められた世界的な
		プロジェクトを資金使途とする	価値の向上に向け具体的目標を	目標( +1.5 が理想、少なくと
概	要	ファイナンス	掲げ挑戦する企業のためのファ	も+2 を十分に下回る)を達成
			イナンス	するために必要となるファイナ
				ンス
資金	使途	設備資金	設備資金・運転資金	設備資金・運転資金
融資金額		当行規定に基づく条件となります。		
適用	適用利率 当行所定の金利条件となります。			
取扱手数料		当行所定の取扱手数料に加えて、外部評価機関の評価手数料が必要となります。		

## グリーンボンド

概 要	環境問題解決や気候変動などのプロジェクトを資金使途とするファイナンス	
資金使途	金使途 設備資金	
融資金額	30 百万円以上	
適用利率	用利率 当行所定の金利条件となります。	
取扱手数料	取扱手数料 当行所定の取扱手数料に加えて、外部評価機関の評価手数料が必要となります。	

以上

【本件に関するお問い合わせ】 伊予銀行コンサルティング営業部(担当:金澤·直本) TEL(089)907-1062